



【ツバキ咲いてミナトは春】 気温の繰り返しだが、日は日に高く、彼岸の入りは十八日。暖かい春はもう目の前だ。

ダイナマイト 10億本分
換百萬ムク

危険かいほい——いわき市内には、ダイナマイトなど火薬類が三十六万六千七百六十五ドン（最大貯蔵許容量一県いわき面工勞政事務所調べ）、一般家庭で消費されるプロパンガスが約二千百四十ドン（常時貯量同）、ガソリンなど石油類が約七十万キロと硫酸など化学製品約八万六千ドンの可燃性危険物（昨年末現在）市消防本部調べ）が貯蔵されている。こうした保安三法（火薬類取締法、高圧ガス取締法、消防法）に規定されている危険物を製造・貯蔵・取り扱う事業所や施設の数も全体で二千二百を越えており、大地震や大規模災害が発生した際には大惨事になる恐れが強い。

地震や火災で大惨事になる恐れが

事業所、施設
2,200
超える

大臣の貯蔵を抱える

火藥
可燃性危險物

いわき民報
いわき市平字田町63-1
郵便番号 970
本社 0246 ②166
小名浜支社 0246 ②356
常磐支局 0246 ②238
勿来支局 02466 ②290

平・二 電三一〇〇
かみや

谷
本格的な
呉服専門の店

気がかり 潜在危険

惨事が起きぬ保証はない

工事は着手するなど
（本
ふた
石油
基地としてのいわきがクロ
・アップ。それだけに、石油
が漏れて海を汚染、魚介類に
増設
せて

男なら持とう
知勇情プライド行動力
そして…
良い洋服

* 同時開催 / 腕時計展示会
会場 / 駅前宝石サロンネモト * 4/6まで

高円石
ポッキリ旅行
■益子焼と
那須ロイヤルセンター
●出発日
3月24日(金)~4月26日(木)
■高尾観音(若返りの館)と
塩原温泉
●出発日
3月21日(火)~4月25日(火)
運賃大臣登録一般第150号 JATA会員

店、十の製造所、いう保安距離が定められ、厳重な監視体制下にある限りはまだ心配ないのだが、三年前には火薬を使つた「平和タクシー」駐車場爆破事件「リ未解決」も起きており、火薬については「盜難防止」が保安上の最大の関心事。ガスについても、五十年六月末、平・上荒川のアパートで起きた爆発事故のように、自殺を図った本人だけではなく、隣人をも巻き込むケースの方が多い。

勿来勤労ボーナス制度、いわき市勿来勤労青年少年ホームで料理教室の料理教室は、二十九日午後六時から同ホールで行う。講師は小松満子さん。

「アーチー」は、膨らむ。ナフサの約三七の製造所など、溶接用の酸素が売されているほど、高圧ガスなど、専門技術者ガスは別としているガスも何種類か、専門技術者も数種類溶け込んでいる。消費者の認識不足で、(爆発)を引き立つ。

る鹽崎工業地帯のコンビナートや、立派なアパートで起きた爆発事故のように、自殺を図った本人だけではなく、隣人をも巻き込むケースの方が多い。

勿来勤労ボーナス制度、いわき市勿来勤労青年少年ホームで料理教室の料理教室は、二十九日午後六時から同ホールで行う。講師は小松満子さん。

▼……徳川宗敬氏は伊勢神宮の神司をつとめた人で、幹子(みきこ)夫人も池田侯から嫁し名前が出。こんどの鑑賞会にわざかの人たちとお会いしてほしいと要請していたといふ。十日午後入った連絡によると、子夫人が特に一行と昼食を共しながら、三十分ほど徳川家康まつわるお話を、人形とのかわりありを持ちながら述べてくことを承諾された。享保年次郎左衛門雞、御所人形など世の人形の「一つひとつに夢がある。そして梅花と味覚をプラシタの催しは、人にじよな愛されるなどにかを秘めている

ナフサ、原油、硫酸

間(約二百ヤード)の二万倍の距離に相当する。「立方ヤードの岩石を破壊する」には四ヶのダイナマイト三本もあれば十分だから、十億本という量はまさに脅威的。炭鉱産業の衰微といふに、市内での火葬使用量も年々減り、現在では骨石用がほとんど。

の大惨事が起る。潜在危険。も十分。

市消防本部や警察など関係機関は、こうした保安・防災上の不安解消と事故防止のため、総合的な防災対策を設定する一方、企業や業者に対する強力な行政指導体制をとつてはいるものの、市民一人ひとりの、自覚、も不可欠。惨事

いわき抄

▼――旧 橋徳徳川屋
氏所蔵の「近世の人
展」は、水戸市の芝
県歴史館で開催され
が、このひな人形を
賞する第一回「人形美
梅と味覺を退く会」を二十六
年に催すことに成了。昨年も
一台を出し鑑賞会をやつ
が、今年もぜひ」という声が挙



○…小名浜漁協（水野良吉組合長）では魚をもつと食べてもらおうと十五日、旧漬賣会館内・船頭店。漁場の隣に鮮魚直売所を開いた。直売所は埼玉県上尾市に次いで二店目。

○…小名浜魚市場に水揚げされた魚を同漁協で買って売るもので、中間マージンがないからそれだけ安いなり。しかも新鮮富な魚種を提供すれば、二百四十円

リイカ、ドンコなど沿岸魚の洋から入ってきたニシンやウオなど市価より一割割安で販売している。

○…(1)のため開店直々からきりなしの姿で好調のスタート。同漁協では魚を売るだけではなく、二回程度は同会館内で「魚理教室」を開くことにしてい

故母高瀬牛の葬儀際しきじほど多忙中のところ遠
路わざわざお会葬下されで丁重なご香料を賜りて芳賀誠にあ
りがとうございました
さうそくお伺いの上お札を申し上げるのが本意ですが略儀
ながら紙上でお札を申し上げます
昭和五十三年三月十七日

昭和五十三年三月十七日	いわき市平字六人町二五の一
外男喪	主遠親
外男喪	藤類
いわき市平字自見町三三	嵩夫士富
木高親	木高勝一政同守平
木高親	木高勝一政同守平
昭和五十三年三月十七日	紙上でお詫申上げます。早速お伺いの上お詫申上げるのが本意ですが略儀なが にあらがふと申上げました。遙路わざわざお詫申下されど丁寧なご音耗を賜りご芳情誠 故父高木留之助の葬儀に際しましてはご多忙中のうえ

いふるへんとして、市教委へは採用予定の三人にも満たすやキモキ。それでも「締め切りまでまた日があるので」と誓ひをつないでいる。

この財団は、いわき市内の多くに埋蔵文化財の保護・保存に努め、二十六年四月一日以降に生まれ、二十六年四月一日以降に生まれ、

らが出席して設立準備委員会が開かれ、五十三年度の事業内容を検討。さひにこの二日発起人会を開催され、同技術者の採用予定人員など詳細を決めた。

それになると、受験資格は昭和三十二年四月一日以降に生まれ、

市教委は「のあとすぐ」、関東以北の各都県教委をはじめ、東大や各大学の考古学研究所にも蒐集要項を配布。「優秀な人材を求めるため」に、「全力投球」してきました。
身分は「法人員」で、待遇な
春の全国交通安全運動は四

の会としては通学路における街路灯の整備も、パンフレットの配布、と子の交通安全教室、交通安全委員会の実施、愛の一声運動の実施、幼稚園交通安全クラブの活動の指導の六つの運動を実施する。

後一時九十歳の天寿を享ういたしました。このご生前のご厚誼を深謝し謹んでお知らせ申しあげます。
追つて葬儀は三月十八日午後一時自家を出棺いたしました。
昭和五十三年三月十七日

理容ズキ
鈴井芳
木本
佐太雄
鯨岡文
佐太雄

応募者まだ定員未満

県は十六日、四月一日付の人事異動を内示したが、いわき市関係の出先機関では、小湊邦臣行政連絡長が企画局次長に栄転、後任には水戸研一工藝課長が部長職級に昇格し起用されたのをはじめ、杵端忠信小名浜港湾建設事務所長は本府港湾課長へ、後任は木戸政一相馬同所長、石井禄蔵林業事務所長もやはり本府に戻り、後任には野中邦典喜多方同所長が当てられた。その他、農政、農地、水産試験場の所長（場長）も異動するなど、主要出先機関の所長クラスの交代人事事が目立った。県では今回の人事異動について「異動は本府と出先機関の交流、許認可事務に携わるポストには長く置かないことをなどを重点に行なった」と話しているが、それを裏付けけるように、いわき市関係の出先機関を見ると、所長、次長クラス

卷之三

卷之三

県所長、次長級の異動

本府との交流に重き

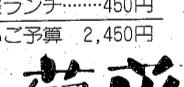
きく よう

今。味覚の菊葉

菊葉には選ぶのにまよつちやう40種類の
豊富なメニュー

○お父さんは	うなぎでお酒………1,150円
○お母さんは	天ぷら定食……………500円
○お姉さんは	菊葉ラーメン……………350円
○ボクは	お子様ランチ……………450円
家族そろっての楽しいご予算 2,450円	

春です
表にでましよう

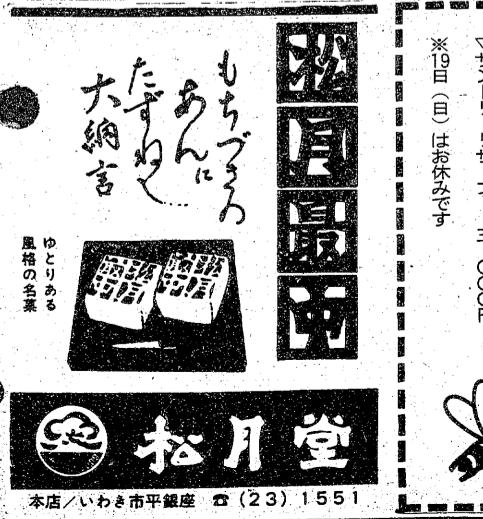


菊葉

きく よう

湯本駅前(常交ビル)☎44-5041

しあわせひろげる常交グレープ



友を訪れるときの
さりげない心づかいは
ウイスキー持参
気をつかわせず
遠慮せず
心ゆくまで楽しめます

ワイン・ショップ

大喜多

平・材木町29 電23-13

四月の新番組

おてんば人生

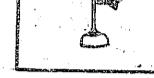
か正司歌江 漫才の特訓受けける



下条アトム

藤田弓子

藤田弓子が役づくりに



み も の

遠 捕

渓谷の春

福島・夜7・30

昨年五月にスタートした原作時代劇「鳴門秘帖」が、今週より

ついでに山口・竹屋三郎脚のやうに最終回を迎える。

最終回は、公儀密跡としての使

命を果たし、お綱や方吉とともに

阿波から江戸へ帰る旅

と、お綱に腰劍で刺される旅

川周囲、ひょいり大阪へ現れ、阿波・剣山の頂にソロモンの秘

宮が隠れて、どうやら平賀が隠れて、どうやら平賀が隠れて、どう

平安に会えたものかのま、お十孫兵衛に斬られ、弦巻の

一節切をきながら忠経をすすめ

お綱のひょう鳴門秘帖をねおつ

と、お綱に腰劍で刺される旅

と、お

マチの顔――



わが駅を語る

植田町字横町七

雲石 太郎

駅はマチの顔である。人間の顔にもいろいろな形があるよう、駅にもそれぞれの顔がある。そこで駅の果たした役割とか、地域の盛衰さらに文化、経済歴史あるいはロマンといったものを、駅とのかかわり合いを持ちながら各地域の方々に「一人一駅」を同じテーマでつづって頂きました。毎週金曜日掲載。

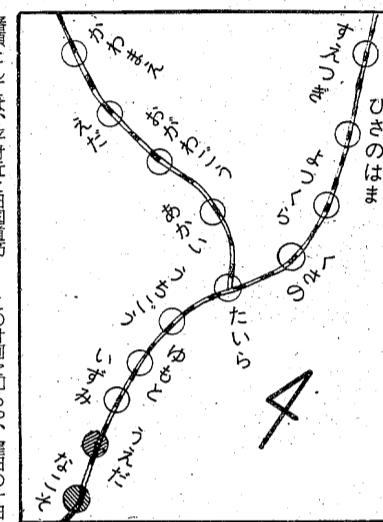
植田駅

窪田地区が鉄道敷設に反対

小名浜経由もおじやん



小じんまりした植田駅舎 でも駅前は拡張されて大きく変わった



駅はいつわらの孤島としていた。建設してから平付近と旧国道筋の通の要所と考えられる所であった。勿来の関の北麓関田 浜街 駅最初の宿場町 植田 暮續との境新田(渡辺町)の三村が平領で、勿来の関の北麓関田 浜街 こと、勿来の関の北麓関田 浜街 うわけだが、これは表向きのことである。実は升田屋は当時開闢(運市、漁港、田人、渡辺、泉等をかて駅を渡り、植田)とうわけ はの三村を統治するため、植田(奥井町郵便局の敷地)に平陣屋をやめ、一切の行政事務にあたらず。この仕事あつた役人を代

易業としていた。それで鉄道ができるれば自分の商売のじまにならぬ。つまり商戦敵といつたわけである。海岸筋すむ関田地区の人々は、これをいい機会にして鉄道運動をして今日の勿来駅ができるわけである。こうした例は本県の三番にも須川にある。

駅はいわらの孤島としていた。建設してから平付近と旧国道筋の通の要所と考えられる所であった。勿来の関の北麓関田 浜街 うわけだが、これは表向きのことである。実は升田屋は当時開闢(運市、漁港、田人、渡辺、泉等をかて駅を渡り、植田)とうわけ はの三村を統治するため、植田(奥井町郵便局の敷地)に平陣屋をやめ、一切の行政事務にあたらず。この仕事あつた役人を代

易業としていた。それで鉄道ができるれば自分の商売のじまにならぬ。つまり商戦敵といつたわけである。海岸筋すむ関田地区の人々は、これをいい機会にして鉄道運動をして今日の勿来駅ができるわけである。こうした例は本県の三番にも須川にある。

駅はいわらの孤島としていた。建設してから平付近と旧国道筋の通の要所と考えられる所であった。勿来の関の北麓関田 浜街 うわけだが、これは表向きのことである。実は升田屋は当時開闢(運市、漁港、田人、渡辺、泉等をかて駅を渡り、植田)とうわけ はの三村を統治するため、植田(奥井町郵便局の敷地)に平陣屋をやめ、一切の行政事務にあたらず。この仕事あつた役人を代

易業としていた。それで鉄道ができるれば自分の商売のじまにならぬ。つまり商戦敵といつたわけである。海岸筋すむ関田地区の人々は、これをいい機会にして鉄道運動をして今日の勿来駅ができるわけである。こうした例は本県の三番にも須川にある。

駅はいわらの孤島としていた。建設してから平付近と旧国道筋の通の要所と考えられる所であった。勿来の関の北麓関田 浜街 うわけだが、これは表向きのことである。実は升田屋は当時開闢(運市、漁港、田人、渡辺、泉等をかて駅を渡り、植田)とうわけ はの三村を統治するため、植田(奥井町郵便局の敷地)に平陣屋をやめ、一切の行政事務にあたらず。この仕事あつた役人を代

易業としていた。それで鉄道ができるれば自分の商売のじまにならぬ。つまり商戦敵といつたわけである。海岸筋すむ関田地区の人々は、これをいい機会にして鉄道運動をして今日の勿来駅ができるわけである。こうした例は本県の三番にも須川にある。

たの話では、開港当初は汽車が植田駅の石炭輸送を行いました

のは第1次大戦のころからで

ある。ついで、貨車(トロッコ)が使

いだ。ついで、貨物車引込線が建設

され、貨物車引込線ができ

たが、これも革命(日露戦争)

に小火船がござり、道路沿いに軌道

がしかれ、トロッコ駆動がなぜ駅

の裏の駅場まで運び、貨車(トロ

ッコ)が使

いだ。昭和10年前後の燃料

時代、駅を守るために、

駅の裏

に土田(山田町)に大蔵駅が

みえた。これは昭和初期の不況

時に仕事を失

したが、第1次

世界大戦がござり、道路沿いに軌道

がしかれ、トロッコ駆動がなぜ駅

の裏の駅場まで運び、貨車(トロ

ッコ)が使

いだ。昭和10年前後の燃料

時代、駅を守るために、

駅の裏

に土田(山田町)に大蔵駅が

みえた。これは昭和初期の不況

時に仕事を失

したが、第1次

世界大戦がござり、道路沿いに軌道

がしかれ、トロッコ駆動がなぜ駅

の裏の駅場まで運び、貨車(トロ

ッコ)が使

いだ。昭和10年前後の燃料

時代、駅を守るために、

駅の裏

に土田(山田町)に大蔵駅が

みえた。これは昭和初期の不況

時に仕事を失

したが、第1次

世界大戦がござり、道路沿いに軌道

がしかれ、トロッコ駆動がなぜ駅

の裏の駅場まで運び、貨車(トロ

ッコ)が使

いだ。昭和10年前後の燃料

時代、駅を守るために、

駅の裏

に土田(山田町)に大蔵駅が

みえた。これは昭和初期の不況

時に仕事を失

したが、第1次

世界大戦がござり、道路沿いに軌道

がしかれ、トロッコ駆動がなぜ駅

の裏の駅場まで運び、貨車(トロ

ッコ)が使

いだ。昭和10年前後の燃料

時代、駅を守るために、

駅の裏

に土田(山田町)に大蔵駅が

みえた。これは昭和初期の不況

時に仕事を失

したが、第1次

世界大戦がござり、道路沿いに軌道

がしかれ、トロッコ駆動がなぜ駅

の裏の駅場まで運び、貨車(トロ

ッコ)が使

いだ。昭和10年前後の燃料

時代、駅を守るために、

駅の裏

に土田(山田町)に大蔵駅が

みえた。これは昭和初期の不況

時に仕事を失

したが、第1次

世界大戦がござり、道路沿いに軌道

がしかれ、トロッコ駆動がなぜ駅

の裏の駅場まで運び、貨車(トロ

ッコ)が使

いだ。昭和10年前後の燃料

時代、駅を守るために、

駅の裏

に土田(山田町)に大蔵駅が

みえた。これは昭和初期の不況

時に仕事を失

したが、第1次

世界大戦がござり、道路沿いに軌道

がしかれ、トロッコ駆動がなぜ駅

の裏の駅場まで運び、貨車(トロ

ッコ)が使

いだ。昭和10年前後の燃料

時代、駅を守るために、

駅の裏

に土田(山田町)に大蔵駅が

みえた。これは昭和初期の不況

時に仕事を失

したが、第1次

世界大戦がござり、道路沿いに軌道

がしかれ、トロッコ駆動がなぜ駅

の裏の駅場まで運び、貨車(トロ

ッコ)が使

いだ。昭和10年前後の燃料

時代、駅を守るために、

駅の裏

に土田(山田町)に大蔵駅が

みえた。これは昭和初期の不況

時に仕事を失

したが、第1次

世界大戦がござり、道路沿いに軌道

がしかれ、トロッコ駆動がなぜ駅

の裏の駅場まで運び、貨車(トロ

ッコ)が使

いだ。昭和10年前後の燃料

時代、駅を守るために、

駅の裏

に土田(山田町)に大蔵駅が

みえた。これは昭和初期の不況

時に仕事を失

したが、第1次

世界大戦がござり、道路沿いに軌道

がしかれ、トロッコ駆動がなぜ駅

の裏の駅場まで運び、貨車(トロ

ッコ)が使

いだ。昭和10年前後の燃料

時代、駅を守るために、

駅の裏

に土田(山田町)に大蔵駅が

<p



いわき市は四月一日から、「下水道終末処理場」、「屎処理場」などを、それぞれ「浄化センター」、「衛生センター」といった「中性的」の名称に変更する。支所をされた市長が職員と会食したのがきっかけ。

「処理場」は「センター」に 差別

四月から名称を変更

「磐城下水道終末処理場」は「東部浄化センター」と、地域名も「東西南北」の方面別に整理された。

変更によって異動を伴わない形式

的な登録交付が約四百件増えた。

茨城県歴史館(水戸)に特別陳

中。今年の陳列人形は昨年のもの

に十九点追加しているが、去年参

加した人たちから問い合わせが多

いので、二年続けて江戸時代の途

年に最後の櫻花をすることにしてい

る。定員四十五人だが、希望が多い

ときは九十人に設定。会費

は大人子供も同じで一人六千八

円。申し込みは普通交通観光各

店。専門会員はボリード

ショードで原田直人による

民謡の香りで、原田会一門の民

謡二代目西崎舞踏団員による

が、十八日午後一時から平市民

会館ホールで開催される。

会場は原田直人による会場

で、原田会一門の民

謡二代目西崎舞踏団員による

が、十八日午後一時から平市民</



式

内総合高等職業訓練校の修了

式

が

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

が

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

が

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

の

開

始

式

